

まちづくりチャレンジ協働事業報告書

協働事業の名称	「はなふる」での庭づくり講習会開催事業		
団 体 名	恵庭市フラワーマスター協議会	実施場所	花の拠点 はなふる
担当課	経済部花と緑・観光課		

協働事業の実施状況 ※いつ、どこで、なにを、どうしたか記入してください。	・はなふる内の「暮らしを恵む庭」で庭づくり講習を実施した。通年講習として5～11月に月1回の合計7回の講習を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策としての公共施設閉鎖があり、1回は中止、2回は日程変更を余儀なくされた。講習参加希望者は24名と当初予定を大幅に上回ったため、2班に分けて1日2回の講習を実施した。講習参加者は延79名。 ・連携団体の「花のまちづくり推進会議」主催の単発講習は、キッチンガーデン講習を6月及び8月に実施した。講習参加者は延15名。寄せ植え講習会も実施する予定であったが、公共施設閉鎖のため中止とした。 ・講習の実施日及び内容は別紙1のとおり。配布した資料や写真も別紙のとおり。		
協働事業の成果 ・事業内容の成果 ・協働で取り組んだことの効果等	団体の成果 ・コロナ対策の公共施設閉鎖による講習会の延期や中止はあったものの講習会参加者は多く、「花のまち恵庭」を支える市民ガーデナー育成に関しては順調にその一歩を踏み出すことができたと考えている。 ・連携団体が単発講習を担ってくれたため、本協議会の負担が大きく減った。 ・役割分担として担当課に講習の告知、参加者の募集、連絡調整業務を一元化したため、講習をスムーズに開催することができた。 担当課の成果 ・講習参加者のガーデニングに対する興味や関心の幅が広がり、市民のガーデナーが増え、花のまちづくりに欠かせない繋がりができた。 ・窓口を市役所が受け持つことで、講習参加者の方への中止及び日程変更のご連絡などスムーズに行うことができた。		
協働事業の実施時における役割分担	団体の役割 申請団体：事業（通年講習）の企画・折衝・広報・実施 連携団体：事業（通年講習）の補助、事業（単発講習）の企画・広報・実施 担当課の役割 広報・連絡調整・事業に参加する市民の窓口		
次年度以降の見通しと課題	団体として ・新型コロナウイルス感染症の終息は現段階では見通せない状況であるが、次年度も状況に柔軟に対応しながら実施する。 ・アンケート結果（別紙2）のとおり要望のある講習内容については検討する。 担当課として 次年度の活動においてもこれまでどおり「広報えにわ」やちゃんとのタウンニュースを通じて情報発信を行うが、多くの市民の方々にご参加いただくため、今年度以上に周知の方法を増やしていく。 共通して ・講習参加者の出欠確認や延期等の連絡調整業務は担当課が担ったが、電話連絡であったために業務量が多くまた煩雑だった。よりスムーズな方法の検討が必要。		

*自己評価

評価欄にあてはまる数字を記入してください。

4…できた（非常にあった）

3…概ねできた（あった）

2…あまりできなかった（あまりなかった）

1…ほとんどできなかった（ほとんどなかった）

項目	評価者	評価	1や2の場合、その理由
課題や目的を共有することができたか	団体	4	
	担当課	4	
目的は達成できたか	団体	3	
	担当課	3	
計画どおり進めることができたか (事業費、実施体制、自主自立性等)	団体	3	
	担当課	3	
市民ニーズは反映されたか (不特定多数の利益、まちづくりへの寄与等)	団体	4	
	担当課	4	
互いの役割分担はし っかりできたか	団体	4	
	担当課	4	
協働で事業実施をした 効果があったか	団体	3	
	担当課	3	

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書

協働事業の名称： 「はなふる」での庭づくり講習会開催事業

1 収 入

(単位：円)

項 目	金 額		説 明（積算等）
	予算	決算	
補助金	150,000	150,000	
団体拠出金	5,000	3,642	
通年講習参加費	35,000	39,500	79 名×@500
単発講習参加費	30,000	7,500	15 名×@500
合 計	220,000	200,642	

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額		説 明（積算等）
	予算	決算	
消耗品費（播種・育苗）	30,000	17,380	種まき用土・育苗用土・育苗用品等
消耗品費（病害虫防除）	20,000	5,496	薬剤
消耗品費（管理実習用品）	55,000	69,164	挟類・ビニール手袋等
消耗品費（苗・肥料）	45,000	35,783	花苗・元肥・腐葉土・液肥等
消耗品費（事務費）	30,000	37,942	講習会資料印刷用品等
消耗品費（感染症対策）	5,000	11,492	消毒用アルコール・体温計等
消耗品費（単発講習）	20,000	23,385	キッチンガーデン
その他	15,000	0	（予算は講習会参加者飲料）
合 計	220,000	200,642	

※ 支出証拠書類等の写しを添付してください。



花の拠点 はなふる内の「暮らしを恵む庭」で、

ガーデニング講習会

を行います! 初心者さん大歓迎!!

はなふるに新しくできたおうちの庭で、植栽レイアウトなどの基本から、種まきや育苗、花殻摘みや剪定、病虫害の防除、秋の片付けまでの具体的な管理技術を、全7回11月まで季節を追って学びます。作業が楽にきれいに出来るコツや季節に合わせた花の植え方など、様々なガーデニング技術が庭仕事をしながら身につきます。

庭で悩んでいる方、何から始めたらいいのという方も一緒に学びながら素敵な我が家の庭づくりしてみませんか?

日 時 2021年5月から11月の第3火曜日(月1回) 10時~12時

講習回数 7回(雨天の場合は延期)

集合場所 花の拠点 はなふるセンターハウス

募集人数 10人(応募多数の場合は抽選)

受講料 3500円(1回500円×7回)
参加できなかった講習分についてはお支払い不要です

講師 恵庭市フラワーマスター

募集期限 2021年4月27日(火)

主催 恵庭市フラワーマスター協議会

問合せ・申込先 恵庭市役所 花と緑・観光課

(☎33-3131 内線2525)

新型コロナウイルスの感染状況により、掲載されている行事などが中止・延期となる場合があります。詳しくは問い合わせください。また、感染予防を考慮し、施設利用に関しては各施設のガイドラインに沿った使用となりますのでご了承ください。

催し

第1回カリンバ土曜講座

日時 4月24日(土)10時～11時30分
会場 郷土資料館

内容 ユカンボシ川流域の発掘調査と令和2年度の調査から講師 鈴木将太(郷土資料館学芸員)

対象 小学4年生以上
定員 20人 ※要事前申し込み

その他 要マスク着用
問合せ・申込先 郷土資料館(☎37・1288)

親子ふれあい教室 親子クッキング

日時 4月17日(土)10時～12時
会場 島松公民館

内容 親子でおいしい料理を作ります(チョコレートパン・ピザパン・カップケーキ)

講師 池田玲子さん
対象 小・中学生とその親 ※中学生以上は子どもだけの参加も可

定員 16人

持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器

参加料 1家庭700円(材料費)

その他 要マスク着用

申込期限 4月13日(木)

問合せ・申込先 島松公民館(☎36・7503)

絵本の読み聞かせがはじまります

昨年オープンした花の拠点なるふで絵本の読み聞かせを行います。

日程 4月下旬

会場 花の拠点はなるふでセンターハウス

その他 詳しい日程などは、はなるふでホームページで確認、または問い合わせください

問合せ先 花と緑・観光課(☎33・3131 内線2524)

ガーデニング講習会

花の拠点はなるふで内の「暮らしを恵む庭」で、ガーデニング講座を行います。

ガーデニング初心者向けに、年間庭の管理を行いながらガーデニング技術を教えます。

日時 5月～11月の第3火曜日(月1回)10時～12時 ※雨天の場合は延期

講習内容 種まきや育苗、植付、せん定、病害虫防除などの一般管理技術

講習回数 7回

集合場所 花の拠点はなるふでセンターハウス

募集人数 10人(応募多数の場合は抽選)

受講料 3500円(5000円×7回)

講師 恵庭市フラワーマスター主催 恵庭市フラワーマスター協議会

募集期限 4月27日(木)

問合せ・申込先 花と緑・観光課(☎33・3131 内線2525)

はなるふでいずのーい春の花植えと散策会

新たにオープンした公園「はなるふで」で、パンジーなどの植込みをしませんか? 植込みの後は春の「はなるふで」を案内しながら一緒に散策します。花や庭についての話を聞けるチャンスです。マスク着用の上、暖かい服装でお越しください。

日時 4月24日(土)10時～13時30分

募集人数 各回30人
集合場所 花の拠点はなるふでセンターハウス

募集期限 4月22日(木)

主催 ガーデンシティ恵庭株式会社

問合せ・申込先 花と緑・観光課(☎33・3131 内線2525)

基礎から学ぼう パソコン教室

はじめてのパソコンコース 日時
■木曜講座午後
5月13日～7月15日の毎週木曜日
各日13時～15時



ワード・エクセル入門コース 日時
■水曜講座午前
5月12日～7月14日の毎週水曜日
各日10時～12時

■水曜講座午後
5月12日～7月14日の毎週水曜日
各日13時～15時
■木曜講座午前
5月13日～7月15日の毎週木曜日
各日9時30分～11時30分

はじめてのパソコンコース 内容
マウス操作、文字入力、インターネット操作ほか

ワード・エクセル入門コース 内容
ワード基礎(習得ほか)、エクセル基礎(表計算、簡単な関数)
※文字を支援なく入力できる人が対象

教室のノートパソコン(windows 10、office 2013)を使用

会場 定員 受講料

島松公民館/各コース10人/3,500円
※ワード・エクセル入門コースはテキスト代1,100円が別途かかります

申込方法

郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、受講希望コース番号を明記し、郵送またはファクスで申し込み

申込期限

4月22日(木) (郵送の場合は22日(木)必着) ※定員を上回った場合は、4月23日(金)に抽選を行い、結果を通知します

問合せ・申込先

島松公民館

(〒061-1353 島松本町 3-12-20 / ☎ 36-7503 / FAX 36-1501)



などの流出事故から川を守りましょう

灯油のホームタンクなどから油漏れなどがないか、いま一度ご確認ください!

私たちが毎日使っている水道水のほとんどは、川の水からつくられています。その川を汚す主な原因のひとつは、油の流出によるものです。例年、雪解けに伴い、ホームタンクの劣化や草刈りなどの際に誤って灯油配管を傷つけてしまうことにより、灯油が漏れる事故が多くなります。今一度、ホームタンクや給油管にサビや穴などがないか確認をお願いします!

流出事故を起こしてしまうと、油除去のための費用は原因者が負担することになります。ご注意ください。

●家庭や工場などで使用中の燃料タンクや配管は壊れていませんか? 一度油が漏れだすと、気がつかぬうちに大量に川に流れ出します。定期的にチェックしましょう

●エンジンオイルの廃油や使用済みの天ぷら油などを、雨水ますに捨てていませんか? 雨水ますは川までつながっています。廃油はガソリンスタンド、天ぷら油などは固めてごみとして出すなど正しく処分しましょう

油などが川に流出しているのを見つけたときはすぐに連絡ください!

一刻も早い通報が、被害の拡大をくい止めます

問合せ先
環境課(☎33-3131 内線1141)

庭づくり講習会



キッチンガーデン講習会



別紙1 庭づくり講習会・キッチンガーデン講習会開催結果報告

開催日と参加人数、講習内容

●庭づくり講習会

(第1回) 5月18日 延期

第1回 6月22日 (5月18日の代替開催)

参加者数: 午前3名、午後6名

講習内容: オリエンテーション (講習目的、暮らしを恵む庭やFM協議会の説明)
宿根草の植え込み、バラとクレマチスの植え込み

第2回 6月23日

参加者数: 午前6名、午後7名

講習内容: 一年草花壇の作成、キッチンガーデン説明、杉若庭での植栽説明

第3回 7月20日

参加者数: 午前8名、午後9名

講習内容: 宿根草と一年草の管理、杉若庭でのバラ管理と庭全体の管理

(第4回) 8月17日 中止 テキスト (病害虫防除) の郵送

(第5回) 9月21日 延期

第5回 (第4回) 10月5日 (9月21日の代替開催)

参加者数: 午前5名、午後8名

講習内容: 宿根草と一年草の管理、秋植え球根 (チューリップとカサブランカ) の植え込み、種まきと発芽苗のポット上げ (ビオラ)

第6回 (第5回) 10月19日

参加者数: 午前7名、午後7名

講習内容: 宿根草の整理、一年草花壇の片づけ、キッチンガーデンの片づけ、挿し芽の方法

第7回 (第6回) 11月9日

参加者数: 午前6名、午後7名

講習内容: 宿根草花壇へのマルチングと肥料まき、バラの越冬方法、質問と回答

●キッチンガーデン講習会

第1回 6月21日 参加者数8名

講習内容: 野菜づくりに関する座学、土づくり、野菜苗の植え付け、ビニール袋を利用したルー
ツポーチの使用例

第2回 8月2日 参加者数7名

講習内容: 管理と収穫、オーガニック薬剤の作り方

別紙2 庭づくり講習会参加者アンケート結果

- ・講習会エントリー24名のうち実際の参加者は20名
- ・講習会全6回総てへの参加者6名、5回2名、4回4名、3回3名、2回3名、1回2名
- ・第5回（10月19日）及び第6回（11月9日）の参加者16名にアンケート実施（無記名）、回答14名

1. 講習会に参加して

良かった 14名（100%）
良くなかった 0名
どちらとも言えない 0名

2. 講習会の回数

少ない 4名（28.6%）
ちょうど良い 9名（64.3%）
多い 0名
回答なし 1名（7.1%） コロナによる中止等で回答不能。

意見：（ちょうど良い）ただしコロナで中止になったので実際は足りなかった。

：（ちょうど良い）が、月に2回あったら良い。コロナで3回しか参加できず残念。

：（ちょうど良い）ただし、予定通りに行われていれば。

3. 講習会の参加料（1回500円）

安い 3名（21.4%）
ちょうど良い 10名（71.5%）
高い 1名（7.1%）

意見：（ちょうど良い）欠席の場合、次回資料代として半額程度徴収した方がよい。

意見：（ちょうど良い）毎回500円は休みやすくて良かったが、逆に全員参加も少なかったのが最初で全会費支払う感じでもよいかも知れない。

4. 講習会の内容

難しかった 0名
普通 12名（85.7%）
簡単だった 0名
回答なし 2名（14.3%）

5. 来年にこのような講習会があれば参加しますか？

参加する 7名（50.0%）
内容による 7名（50.0%）
参加しない 0名

6. 講習会でためになったことがあれば教えてください

- 一年を通しての作業を教えていただいたので初心者の方にはとても良い経験になりました。また、バラは難しいと聞いていて避けていましたが、教えていただいて植えてみたいと思いました。（Aさん）
- 一年草などの植え付けなど実際に作業したことで分かりやすかったです。（Bさん）
- 基本的なことですが、花苗移植時に穴を掘って腐葉土、マグアンプそして苗を入れて最後に水をたっぷり注ぐやりかたがとても参考になりました。（Cさん）

- 使ったことのないガーデニンググッズ（用具や土等）を実際に使うことで、自分でも試してみようと思う機会となった。（Dさん）
- 講師の方がわかりやすく基礎基本を教えてください、改めて学ばせていただく良い機会となった。また、どんな質問にもとても丁寧にに対応してください講習会の雰囲気や和やかだった。人数も少なめで質問しやすかった。（Dさん）
- 詳しい資料があることで、講習会で聞き逃したり理解できなかったことも家で復習する時に大変役立った。花の名前をたくさん教えていただけて嬉しかった。（Dさん）
- 挿し芽やタネからの育て方等ためになりました。今まで苗を買って植えるばかりでしたので、挿し芽などで増やし育てる楽しみが増えました。（Eさん）
- 何株かまとめて植え込むと植物同士が競い合ってよく育つこと。樹木の剪定の仕方。（Eさん）
- はなふる内だけでなく先生のお庭に実際に植えてあるところでの話はいろいろためになりました。ラブソディインブルーやクレマチスの素敵さに驚きました。（Eさん）
- 自己流でやっていたことを実習を通して学べたこと、来年に活かします。（Fさん）
- 宿根草、多年草、一年草の植え方がよくわかりました。（Gさん）
- バラを植え始めたので、本を読んでもユーチューブで見てもわからないことすべて答えていただいたので良かったです。（Gさん）
- 種から植える方法も適当だったのですが教えていただき良かったです。（Gさん）
- お花、庭の手入れいろいろ毎回勉強になりました。知らないこと（何が分からないかも分からないので）たくさん知ることができました。（Hさん）
- 宿根草の管理を実際的に指導して下さり、分かりやすかったです。（Iさん）
- 特に病気と対策のしかた、薬のまき方、冬囲いが役に立ちました。（Jさん）
- 種まきや挿し芽はしたことがなかったので、これからどう育っていくのか楽しみです。（Kさん）
- 見たり聞いたりするだけではなく実際に植えたり管理したりを体験することで感覚で残ることが沢山ありました（例えば種まきの土のかぶせ方とか宿根草の冬支度でどの程度葉や茎を処理すると色々・・・）（Kさん）
- 講習会でいただいたプリントがすごく分かりやすくて良かったです。（Lさん）
- 全部！！すべてためになりました。先生が色々教えてくださいました。また参加したいです。お手伝いに来ている方々にも色々教えて頂いて楽しかった。また参加したいです。コロナで全部参加できなかったので来年もやってください。（Mさん）

7. 改善すべき点があれば教えてください

- 出席や欠席の際、電話でのやりとりでしたが出られないこともあり申し訳なかったので、インターネットで連絡のやりとり出来れば助かります。（Aさん）
- はさみや手袋は自分で持ってきてもいいのではないのでしょうか。（Bさん）
- 会場の「暮らしを恵む庭」にプロジェクターがあるので、雨天で外作業出来ない時に活用して知識を広げられたら良いと思いました。（Cさん）
- 「暮らしを恵む庭」の四季おりおりの花・木などに名前を書いた札やカードがあるとより分かりやすいと思いました。（Cさん）
- 植えられている花の名前がわからないものも多いので「花の名前プレート」があると嬉しいです。（Dさん）
- 野菜や花を持ち帰る機会が後半にあったので、袋等も各自で用意するように予め持ち物に加えると良いと思います。（Dさん）
- コロナ禍の中での講習の延期等の調整は色々大変とは思いますが、延期の場合は1カ月前ほどに何曜日等わかると前もって仕事に休みを入れることもできそうなのでお考え下さると嬉しいです。（Eさん）
- 実習中に他の人が実習とは関係ない質問をしていることがマスクを通して聞こえづらかったです。最後に集まって「〇〇の質問が出ましたがこういうことですよ」のフォローが欲しかったです。（Fさん）

- 私はハンギングを作っていますが、来年はガーデンフェスタがあるので寄せ植えかハンギングなんか一度あるとよいと思います。自分で作ると楽しいです。(Gさん)
- 毎回市役所の方から Tel 連絡をいただきました。ありがとうございます。その都度、大変ではないかと思っていました。何かよい連絡方法はないでしょうか。(Hさん)
- テキストの文章が多くてなかなか頭に入らず、少し図やイラストなどがあると読みやすいかと感じました。(Kさん)

8. 講習の内容に追加して知りたいことがあれば教えてください。

- 今度、木を植えてみたいと思っているので管理や植える場所など知りたいです。(Aさん)
- 育てた花でミニブーケやスワッグ、リースなどを作って家の中で花を楽しめたらいいかな。(Bさん)
- 花木や果樹の剪定や育て方などの講習があるといいなと思いました。講習会場の畑になればプロジェクター、PC 利用しての学習があるといいですね。(Cさん)
- SDGs を推進している昨今なので、自宅庭から出た植物のゴミの再利用（腐葉土づくりなど）の講習があるといいと思います。(Cさん)
- 講習の内容でステップアップコース等、より詳しい内容を追加していただくと嬉しいです（例えば「バラを詳しく」や「西日に強い植物」や「日陰に強い植物」等）。(Eさん)
- はなふる内のグラベルガーデンなど毎の詳しい説明や勉強会など。(Eさん)
- カラー毎の植物の植え方など（ホワイトガーデン等）。(Eさん)
- 恵庭独自のガーデニング検定。(Eさん)
- 恵庭ガーデニングサポータークラブなどあれば知りたいです。(Eさん)
- ダリア、なかなか花が咲かない菊について。(Fさん)
- 春一番はスイセンやチューリップの球根類ですが、他に何かお薦めの花はあるか知りたいです。(Gさん)
- あまり花の種類や名前も知らないので初心者にお薦めな花とその管理方法など知りたいです。できればよく売られているものよりは、みんなそんなに植えていないけれどこんなものもあるよ、みたいなのが嬉しいです。(Kさん)
- 多肉植物の講習があったら参加したいです。(Lさん)
- すてきな庭を見に行きたいです。(Mさん)

9. その他、感想など

- 本などを読んでも体験しないと分からないので、教えていただいてとても勉強になりました。皆さんと作業してとても楽しかったです。ありがとうございました。(Aさん)
- 楽しかったです。お花が好きな方たちと話ができました。(Bさん)
- 「花のまち恵庭」の市民として、また来年開催の「ガーデンフェスタ」のささやかな準備として、まずは自分の庭からきれいな庭づくりをしていきたいという気持ちから参加させて頂きました。今年はコロナの影響もあって何回か中止もありましたが、「はなふるデイズ」や「ガーデンフェスタ」に関する行事にも参加させて頂き、自身のガーデニングに対する興味や関心の幅が広がりました。これからもアンテナを上げながらガーデニングを続けていきたいです。来年のガーデンフェスタも微力ながら盛り上げていきたいです。話は変わりますが、センターハウス内に「園芸相談窓口」があるといいですね。(Cさん)
- 講師の先生の素敵な自宅ガーデンを皆で見学させていただいたことがとても貴重でした。感謝です。スタッフの方々もいつも優しく接してくださり、とても楽しいひとときでした。ありがとうございました。(Dさん)
- 先生や市役所花と緑・観光課の方々、スタッフの皆様、大変お世話になりました。とても楽しく参加させて頂くことができました。有難うございます。恵庭に引っ越してきて 20 年以上経ちますが、恵庭は花のまちとして謳っているのに他の花の盛んな町よりも出遅れているのを残念に思っていました。今回このガーデニング講習、こちらの「はなふる」と、「ガーデニングのまち恵庭」を進めていくこの場所を作っていただき嬉しく思います。ますます活気のあるまちづくりを応援できる場をこれからも企画されていた

できれば嬉しいです。(Eさん)

- “ガーデンフェスタ北海道 2022”とても楽しみにしております。できれば少しでもこのフェスタの力に、お手伝いに参加できる場を作っていただくと嬉しいです。少しでも恵庭の力になりたいです。(Eさん)
- 月に2回くらいの講習会だったら良いなと思いました。(Fさん)
- 講師の杉若さんをはじめスタッフの皆さん、市役所の皆さん、とてもよくしていただいたので感謝です。コロナの中、活動が中止になったりしても丁寧に連絡いただき、とにかく楽しい時間でした。(Gさん)
- 先生をはじめお花好きの方々とお知り合いになれて本当に楽しかったです。このままお別れしてしまうのは寂しいです。楽しい時間をありがとうございました。(Hさん)
- スタッフの方々がとても親切にフォローしてくださり助かりました。作業に関する備品等の用具もきちんと揃っていて良かったです。(Iさん)
- 初心者にも分かりやすく教えていただき有難うございました。(Jさん)
- 自宅の庭をもう少し整えてみたいと思い参加しました。今まで何の計画性もなく苗を買って来てはとりあえず植えていたので、講師の杉若さんの自宅の素敵なお庭を見て、少しずつ整えていきたいと夢が膨らみました。ありがとうございました。(Kさん)
- 皆さんとても親切に教えて下さり、ありがとうございました。質問にも的確に答えていただけたのですごく勉強になりましたし、何よりも楽しかったです。また参加させてください。(Lさん)
- 講習会に参加する日がとても楽しみでした。先生は質問に丁寧に答えて下さり、お手伝いの方々にも色々教えて頂き楽しいひとときを過ごせました。初めて参加した日に先生に庭を見せてもらい感動したのが今でも忘れられません。今日教えて頂いた牛糞と腐葉土を買って庭にまきます。来年の庭の花がキレイに咲くのが楽しみです。(Mさん)
- 家の庭が狭く野菜も植えるので、花を鉢に入れて楽しんでいるので鉢植えから鉢片づけのクラスがあったら参加したいです。(Nさん)

庭づくりで大事なこと



●自分の庭の特性を理解すること

例えば恵庭と札幌では植物の育ち方が違います。恵庭市内でも恵み野と島松では気温も違い、花が咲く時期も異なります。そして自分の家の庭と隣の庭では育つ植物の種類が違う場合もあり、当然、自分の庭でも場所によって育つ植物の種類、あるいは育ち方が異なります。

○マイクログライメイト(微気候)……陽当たり(日陰)・風(向きや強さ)→家屋の位置や形状、木の有無

○土壌……水はけ・酸度・腐植質の有無→地域差・住宅地になる前の土地の種別・造成時の工事仕様

●植物の特性を把握すること

○寿命……一年草・二年草・多年草(短命 or 長命)、球根(春植え & 秋植え)

○高さ……植物の植栽位置を決めるのに重要

○湿度……湿り気を好む or 乾燥を好む

○耐寒性……恵庭のハーディネスゾーンナンバー(耐寒性指標値)は 6a(札幌は 6b、旭川 5、函館 7a)

※植物(花)は生き物なので、子孫を残す種をつくるために花を咲かせます。そのため、種ができないように花(花殻)を摘むと、種をつくろうとして再び花を咲かせます。この性質は一年草で強く、多年草では弱い傾向があります。一年草で花殻摘みが大事な作業なのは、この理由に拠ります。また、一年草によっては草丈を短くする切り戻しが行われますが、これも同じ理由です。花にとって種をつくることは莫大なエネルギーを消費するので、種ができた(生き物としての使命を果たした)花は終末へと向かいます。

●庭のコンセプトを作ること

○どのような庭にするか

眺めて楽しむ庭、生活の一部としての庭、通りに面した部分や玄関周りを使う地域景観に配慮した庭など

○視点をどこに置くか

単(複)視点型→庭の中心や端、室内からの窓越し、道路など

散策路型(広い庭向き)



○一年草主体にするか、多年草主体にするか、それとも両方を組み合わせるか

一年草……カラフルな色のものが多く、花期も長いものが多い。比較的安価だが管理の手間が必要。

多年草……花期は短い種類によって花が咲く時期が異なるため季節感が味わえる。手間は少ない。

○色合い……様々な色を用いたカラフルな庭、パステル系の庭、青やピンク・白などの単色でまとめた庭。

○植栽方法……コンテナ(プランター)or 地植え or 組み合わせ

●失敗しても諦めないこと

せっかく植えた植物が育たなかったり、花が咲かなかったり、枯れてしまったり、イメージとは違ったり、ガーデニングは失敗と失意の連続です。初心者さんだけではなく、ベテランも失敗します。来年は違う育て方をしてみよう、この花は別の場所に移し替えよう……といった試行錯誤がガーデニングそのものだと思います。植物は生き物ですから成長もしますし、死にもします。そのような植物が織りなす庭の表情も年々変化します。ですから、ガーデニングに終点はありません。植物と一緒に生活し、ともに年を重ねていくことがガーデニングです。

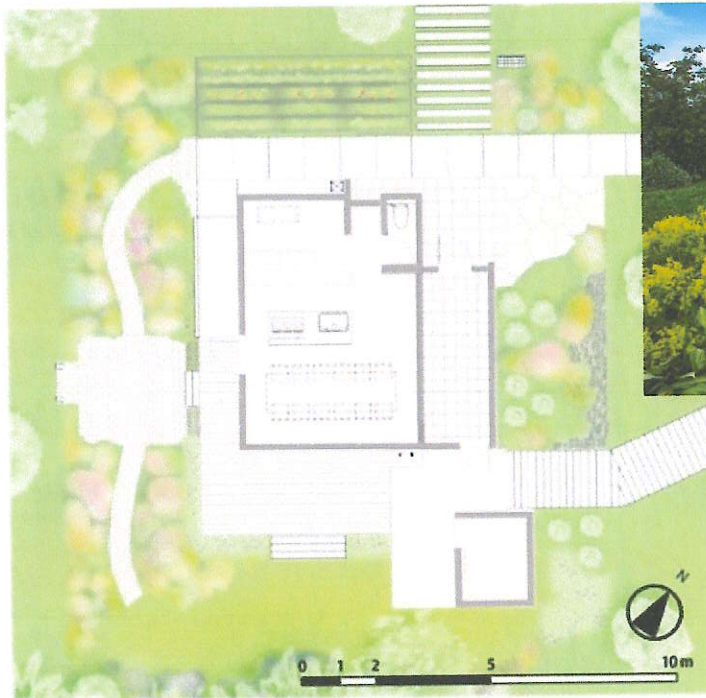
暮らしを恵む庭についてのご紹介



花の拠点「はなふる」には道内の一流ガーデナーによるテーマガーデンが数多く設けられますが、この「暮らしを恵む庭」は一般住宅における住まいと暮らしに密着した楽しみ方を提供する「暮らしのモデルガーデン」をコンセプトとしています。この庭の造成には恵庭市フラワーマスター協議会が主体として参加しています。植物の植え込みは2021年5月11日に行われ、「はなふる」ができる前に市民有志が世話をしていた「いこいの花畑」の花達の一部が移植されています。

暮らしを恵む庭平面概略図

旧「いこいの花畑」



暮らしのモデルガーデンなので建物の面積は約30坪、庭の面積は約70坪とそれほど広くはありませんが、宿根草を中心として芝やキッチンガーデンのある庭を目指しています。また、庭のコンセプトからも単なる眺めるだけではなく、庭を訪れる方自身も楽

しめる参加型のイベントを計画しています。例えば庭のメンテナンス時に花の手入れの講習会を開催することや庭で採れた野菜を使った料理教室を開催するなど、利用の仕方について様々なプランを市民の皆様に提供していきたいと考えています。

恵庭市フラスター協議会とは？

フラスターは、道内各地の「花のまちづくり」を推進するためにその中核となる人材を、市町村の推薦に基づいて北海道庁が認定するものです。「花の育成管理や街並み景観に配慮した植花に関する知識・技術を持ち、花のまちづくりのボランティアリーダーとして積極的に指導・助言できる方」が認定要件になっており、道内には約 2,400 名、恵庭市でも 29 名のフラスターがいます。恵庭市フラスター協議会は、恵庭市のフラスターによって構成された組織で、①恵庭の花のまちづくりに貢献する②会員相互の親睦を深め、情報の共有を通じ資質の向上を図る③花と緑の景観づくりに貢献する、という三つの目的に沿って活動しており、花とも写真展や写真講習会の他、花と緑に関する講演会・セミナー、花とくらし展への参加などの活動を行っています。

【花とも写真展】

恵庭市内の花を中心とした風景の美しさを再認識することによって、恵庭市民の財産である自然を守る意識を高めるとともに、恵庭市が誇るべき「花の街づくり」をさらに活性化して継続していくことを目的としており、恵庭市内の個人宅や公共・民間施設の花壇、花や緑のある風景をパネルにして市内各所で巡回展示しています。また、パネルに使用する写真も募集しています（詳しくは市役所花と緑・観光課にお問い合わせください）。



【花とくらし展への参加】

恵庭市の花に関する一大イベントである「花とくらし展」には花で作ったオブジェなどを毎回出展しています。写真は 2019 年に出品した写真撮影用の「軽トラガーデン」です。



【花の庭づくり無料出前相談】

恵庭市内でガーデニングを始めようとしている方、あるいは既に始めている方を対象に、フラスターが相談者のご自宅に伺ってアドバイスや実際の技術指導などを行います。詳細・お問い合わせは市役所花と緑・観光課（33-3131 内線 2525）まで。

2021年8月2日(月)
暮らしを恵む庭
フワーマスターキッチンガーデン講座
講師—内倉真裕美

本日のキッチンガーデン講座内容

- 1, キッチンガーデンを見てみよう
収穫出来るものは何か
手入れをしよう
夏蒔きの種(大根、白菜、キャベツ)
実際に蒔く種—大根2種
- 2, ミントを摘む(ノンアルモヒート用)
- 3, オーガニック手作りの殺菌・殺虫材の話しと作る。
- 4, ノンアルモヒートを作る
【材料】ミント一握り、レモン2切れ、サイダー、氷
- 5, 次回の予告 9月にピザを焼こう
- 6, その他

オーガニック手作りの殺菌・殺虫（アブラムシ）忌避剤

●酢＋ニンニク＋トウガラシ

【 材 料 】

・穀物酢 200ml お酢には抗菌・殺菌作用があるため防虫以外にも、うどん粉病などの病原菌対策にも使用できます。

・ニンニク 2 かけ ニンニクもトウガラシと同様に害虫や害獣の忌避剤として効果があります。トウガラシとニンニクを合わせることで、さらに害虫の忌避効果が高まりますね。ニンニクを切ったり潰したりすると、臭い成分のひとつであるアリシンと呼ばれる臭い成分ができます。酢に溶けだす性質があります。

・トウガラシ 3.4 本 トウガラシは、害虫や害獣が嫌う食べ物・匂いとして農産物が被害を受けないように忌避剤として使われています。トウガラシに含まれるカプサイシンは、脂溶性なので水には溶けませんが油やアルコール、酢には溶け出すという性質があります。

【 作り方 】

容器に、穀物酢 200ml、潰したニンニク 2 かけ、種を取り除いたトウガラシを入れて 1 か月～2 か月置く。

【 使用方法 】

200 倍～400 倍にして使用する。葉の表面に霧吹きで掛ける。

※雨が降ったら流れるので、天気が続く日を選んで散布する。

※ニームオイルや木酢と交互にすると効果が高くなる。

※濃すぎると葉焼けを起こすので注意。

自然農薬／各自然農薬の作り方

●牛乳

効果 アブラムシ・アリ

作り方 用意するものは牛乳と霧吹き。薄める必要はありません。

使い方 牛乳を薄めずに霧吹きに入れ、虫の居る葉や茎に吹き付ける。この時、害虫の体全体が牛乳に覆われている必要があるのでまんべんなく散布し、牛乳が乾きや

すいように、晴れた日の朝に行うようにします。

牛乳の膜の中にくるみこまれた虫が、牛乳が乾く際に膜が縮むことで窒息死します。注意する点は、牛乳が乾いたら、牛乳分が残らないように水で植物を綺麗に洗い流すことです。お忘れなく。

●米酢(穀物酢)

- | | |
|-----|---|
| 効果 | ウドンコ病。ナメクジなど様々な害虫の忌避効果。殺菌、消毒効果。植物(根)を丈夫にする。 |
| 作り方 | お米の醸造酢を水で 25～50 倍に薄める。 |
| 使い方 | 1週間おきに、霧吹きなどで植物全体に散布する。ふき取る必要はない。 |

●にんにく

- | | |
|-----|---|
| 効果 | ハダニなどの害虫全般 |
| 作り方 | すり鉢などで「にんにく1玉」をよくすりつぶし、水1リットルを加えます。これを、布でこします。このままフタ付きの瓶などで保存し、使用するとき、さらに5倍に薄めます。 |
| 使い方 | 5倍に薄めたにんにく液を、霧吹きなどで葉面散布します。にんにくの独特の匂いを嫌い、虫を追ひ払い、にんにくの抗菌作用を持つ成分によって殺菌剤となります。なお、病害虫予防として、混植(他の植物と一緒に植える)することでも効果が得られます。 |

●トウガラシ

- | | |
|--------|--|
| 効果 | アブラムシ、アオムシ、キジラミ、ホコリダニ。 |
| 作り方(1) | 唐辛子(乾燥)一握りにを瓶にいれ、熱湯1リットルを注いでフタをし、一昼夜漬け込みます。 |
| 作り方(2) | 唐辛子(乾燥)50g を水から 20 分程度煮たら取り出して、新しい水を1リットル加え、すり鉢などですり潰します。
少ない量から始めると、すり潰しやすいです。 |
| 使い方(1) | つくり方(1)の場合、薄めずにそのまま散布します。 |
| 使い方(2) | 殺虫、抗菌、忌避作用のある辛み成分(カプサシン)は、水に溶けにくい性質があります。そこで、成分の溶け出しやすいアルコールを用いた唐辛子スプレーが、つくり方(2)になります。
アルコール度 35 度の焼酎 100ml と水2リットルを加えて散布します。 |

●ネギ液

- 効果** ウドンコ病、灰色カビ病、軟腐病など。
ネギは生のものを使います。
- 作り方** ネギ一握りに熱湯1リットルを加えて、30分ほどおきます。これを水で2倍に薄め、石けん5gを溶かし入れたら、2回ほど布でこしてできあがりです。
ネギのネバネバが扱いにくいかな…と思っていたのですが、水で薄めることで楽になるので、きちんと2回こしてあげてください。
- 使い方** 霧吹きなどで散布します。
ネギを植えた土壌は、微生物の働きが活発になり、土を元気にしてくれる効果もあります。

●石けん

- 効果** 展着剤として利用します。
- 作り方** 刻んだ石けんを水と一緒に煮て、濃いめの石けん水を作ります。
石けん水を散布することで、アブラムシやアオムシ、キジラミ、ホコリダニから植物を守ることができますが、晴天が続くと、植物自体が痛む原因になることから、展着剤として紹介しています。
- 使い方** もし石けん水のみで散布するときには、散布した翌日には水で洗い流すこと、収穫間近の利用は避けること、また収穫後は十分に水洗いすることの3点に注意して下さい。

●コーヒー

- 効果** 珈琲／ダニ類、アリ、各種病気の予防
珈琲カス／センチュウ、ヨトウムシ類
- 作り方** 珈琲／珈琲を濃いめに入れます（インスタントコーヒーも利用できます）
珈琲カス／珈琲を入れた後のカスを保存しておきます。
- 使い方** 珈琲／霧吹きなどで散布します。
珈琲カス／「追肥用の堆肥：珈琲カス＝20：1」であらかじめ混ぜ合わせておき、野菜の株元に蒔きます。

●ビール

- 効果** ナメクジ
- 作り方** ビールを容器にいれるだけです。ビールは飲み残しで構いません。

使い方

ビールを浅い容器に入れて、夜に植物のそばや、被害のある植物(通り道と思われるところ)へおいておきます。ナメクジをビールにおびき寄せ、溺れさせることができます。
ナメクジは夜行性なので、夜に行うことが大切。容器の中にナメクジを発見したら、フタをするなどして逃げないようにします。

●アルミ箔

効果 アブラムシなどの害虫予防

使い方

害虫よけとなる、キラキラ光る光反射マルチングシート(熱線反射フィルム)の代用品として、植物の周りにアルミ箔をおいておきます。

●混植(コンパニオンプランツ)

効果

混植する植物によって、様々な効果が得られます。害虫を寄せ付けないものや、逆に有益な虫(受粉のための蜂など)を呼び寄せたり、植物を元気にしてくれる物があります。

使い方

詳しい方法については、コンパニオンプランツを参照してください。

●木酢液

効果

病害虫全般

作り方

購入したものにあわせて薄めて散布。

にんにく液や唐辛子液と組み合わせて使うと、効果があがります。

天然物質ではありますが、微量の発ガン物質が含まれているそうです。散布するときには、マスクや手袋をお忘れなく。

使い方

50倍～1000倍に薄めた木酢液を、農薬に混ぜ合わせると(1:1)、効果を下げることなく農薬の量を減らすことができます。

但し、アルカリ性の農薬と混ぜ合わせるのは厳禁です